

令和5年度入学生

入学案内



令和5年1月31日(火)

印西市立小林中学校

I 学校経営の概要

- 1 学校創立 平成2年4月1日 (HP <http://inzai.ed.jp/kobayashi-jh/>)
- 2 所在地 印西市小林大門下1-4-1 電話 0476(97)3100 Fax(97)3101
E-mail kobayashi-jhs@inzai.ed.jp
- 3 学校教育目標

自立と貢献

【校訓】 ～一生懸命はかっこいい～

<目指す学校像>

- (1) 安全・安心で、緑と潤いのある学校
- (2) 進取の気風にあふれ、明るく活気に満ちた学校
- (3) 生徒の能力を引き出し、伸ばす学校
- (4) 保護者・地域に信頼され、共に歩む学校

<目指す生徒像>

- (1) 自主的に学習に取り組み、努力する生徒
- (2) ルールやマナーを尊重し、思いやりある生徒
- (3) 一生懸命活動し、社会に貢献する、奉仕精神豊かな生徒
- (4) 健康・体力の増進に努め、安全に配慮する生徒

4 経営重点

- (1) きめ細かな指導に努め「確かな学力」を育てる。
- (2) 落ち着いた学校生活と、感動のある学校行事を通して「豊かな心」を育む。
- (3) 体育・健康・安全に関する積極的な指導により「健やかな体」をつくる。
- (4) 家庭・地域との連携を深め「地域とともに歩む学校づくり」を進める。
- (5) 「学校における働き方改革」の趣旨を踏まえ、業務改善を進めながら、教職員の勤務時間の適正化を図る。

5 令和4年度生徒数

令和5年1月10日現在

学 年	1 年	2 年	3 年	計
生徒数	64名 (2クラス)	55名 (2クラス)	55名 (2クラス)	174名 (6クラス+特支2)

Ⅱ 小林中学校の学校生活

1 日課時程表 (令和4年度)

登校	～ 8:10
朝学習	8:10～ 8:20
朝の会	8:20～ 8:30
1校時	8:40～ 9:30
2校時	9:40～10:30
3校時	10:40～11:30
4校時	11:40～12:30
給食	12:35～13:05
清掃	13:30～13:45
5校時	13:55～14:45
6校時	14:55～15:45
帰りの会	15:50～16:05
一般下校	16:20

*最終下校時刻は日没に合わせて設定

2 年間授業時数 (令和4年度)

	1年	2年	3年
国語	140	140	105
社会	105	105	140
数学	140	105	140
理科	105	140	140
英語	140	140	140
音楽	45	35	35
美術	45	35	35
保体	105	105	105
技家	70	70	35
道徳	35	35	35
学活	35	35	35
総合	50	70	70
合計	1015	1015	1015

2 年間の主な行事 (令和4年度実施及び予定)

<p><4月></p> <ul style="list-style-type: none"> ・1学期始業式、着任式(7日) ・入学式(8日) ・避難訓練(11日) ・保護者参観日、学級懇談会 PTA総会(27日) 	<p><9月></p> <ul style="list-style-type: none"> ・始業式、避難訓練(1日) ・第2回定期テスト(8～9日) ・環境美化作業(10日) ・体育祭(21日) ・教育相談 	<p><1月></p> <ul style="list-style-type: none"> ・始業式(10日) ・避難訓練(11日) ・私立高校入学試験 ・新入生保護者説明会、新入生 学校見学会(31日) ・教育相談
<p><5月></p> <ul style="list-style-type: none"> ・3年生修学旅行～奈良京都 (7日～9日) ・新体力テスト(13日) ・1年生校外学習～茨城県方面 (17日) ・進路説明会・部活動保護者会 環境美化作業(20日) ・生徒総会(25日) ・教育相談 	<p><10月></p> <ul style="list-style-type: none"> ・2年生職業講話(5日) ・進路説明会(7日) ・生徒会選挙(12日) ・合唱祭(21日) ・3年生三者面談及び 1・2年生 保護者面談 (31日～11/7日) 	<p><2月></p> <ul style="list-style-type: none"> ・1、2年第4回定期テスト (16～17日) ・公立高校入学者選抜検査 (21・22日)
<p><6月></p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回定期テスト (9、10日) ・JRC登録式(10日) ・2年生自然教室 河口湖方面 (23～24日) ・プール授業開始(～7月末) 	<p><11月></p> <ul style="list-style-type: none"> ・3年生第3回定期テスト (10日～11日) ・1・2年生第3回定期テスト (24～25日) 	<p><3月></p> <ul style="list-style-type: none"> ・公立高校入学者選抜追検査(1日) ・予餞会(2日) ・公立高校入学許可候補者発表 (3日) ・卒業式(10日) ・1・2年生期末保護者会 (22日) ・令和4年度修了式(24日)
<p><7月></p> <ul style="list-style-type: none"> ・部活動壮行会(6日) ・期末保護者会(14日) ・体育祭結団式(19日) ・終業式(20日) 	<p><12月></p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者参観日(1日) ・終業式(23日) 	

3 学習について

中学校は小学校での基礎の上に立って、義務教育のまとめとして深化拡充した学習を行います。授業は教科担任制となり、内容も深化していきます。「自主的に学習に取り組み、努力する生徒」を目標に、教職員は教える内容や教え方を工夫・改善して指導をしていきますが、家庭での予習、復習の習慣を身につけていくことが、学習効果を上げるポイントとなります。

※生徒には、入学後「学習のてびき」を使いながら詳しく説明します。

(1) 中学校の学習の特性

- ア 教科ごとに先生が変わるため、幅広く専門的な知識に接することができます。
- イ 多くの先生から教わることで、多様な考えがあることを知り、豊かな人間性を養うことができます。
- ウ 教科の名称が、算数→数学、図画工作→美術、体育→保健体育、家庭→技術・家庭科となります。
- エ 每学期1回（2学期は2回）学校全体で定期テストを行います。定期テストは、成績評価の基礎となりますが、小テストや授業への取り組み状況、ノート提出や作品完成度、レポート等を総合的に判断し、評価します。

(2) 学習効果を上げるためのポイント

- ア 学習の目的を持つこと。
- イ 家庭学習の習慣をつけること。
- ウ 「学習のしかた」を身につけること。

4 部活動について

(1) 部活動の意義・目的

部活動は、生徒の自主的・自発的な参加により行われる、教育課程外の学校教育活動です。部活動を通して自分を鍛錬したり、特技を伸ばしたりするほか、集団行動や礼儀、基本的な生活習慣の育成が期待できます。教員は、その活動を支援するために関わりますが、部活動での先生と生徒との触れ合いにより、他の活動にない人間的な深まりも生まれます。

(2) 令和4年度部活動 ※（ ）内は部員数、令和5年1月現在

陸上競技（男13・女4）、剣道（男4・女1）、バドミントン（男14・女8）、硬式テニス（男11・女8）、女子バレーボール（17）、吹奏楽（男1・女7）、美術（男3、女5）

(3) 活動内容

- ア 朝練習は原則行いません。
- イ 休日は3時間程度、土・日どちらか1日のみ活動しています。
（大会はその限りではありません。）
- ウ 定期テスト実施前の3日間は、部活動停止期間となります。
- エ 放課後の活動終了時刻は、最終下校時刻の15分前までとし、最終下校に間に合うように着替え等をします。

5 身だしなみについて

以下の項目を、小林中生の身だしなみの目安とします。

(1) 制服

本校指定のものを標準服と考え、式典や登下校、授業等はこれを着用する。また、名札を所定の位置につける。ワイシャツ・ブラウスは白色とする。

※登下校時は、安全のため名札は着用しない。

(2) 頭 髪

ア 男子は耳や襟にかからないようにする。

イ 女子は髪が肩にかかるときは、華美でないゴムでしばる。

ウ パーマ、着色、脱色などはしない。不必要なものはつけない。

エ 整髪料はつけない。

(3) セーターやベスト、カーディガン等について

ア 制服の内側に防寒着として着用し、黒・紺・灰色等の無地を基本とする。

イ 襟や袖が、制服から出ないように着用する。

(4) 上履き

本校指定のものとし、必ず記名する。

(5) 通学用バッグ

リュックサック形式のものを使用する。形色についての規定は設けていない。

(6) 体操服

本校指定のものとする。体操服が足りないときは、白無地、もしくは白のワンポイントのTシャツを代わりに着てもよい。

(7) 通学靴

運動靴とする。

(原則として革靴や運動するのにふさわしくない靴は履いてこない。)

(8) コート・靴下・その他

ア コートについては華美でないもので、形は特に指定しない。

イ 靴下は白、黒、紺、灰色の無地、または、ワンポイントとし、くるぶしのかくれるものとする。(女子のストッキングの着用を認める)

ウ 男女ともマフラー・手袋の使用を認め、形・色については特に指定しない。

(9) 服 装

授業では制服を着用し、ジャージ着用での授業は、教科担任が認めた場合のみとする。

(10) 持ち物

雑誌・マンガ・ゲーム・CD・携帯電話等、授業に不要なものは持ってこない。

(11) 自転車通学について

通学区域が2kmを越え、登下校時に自転車通学が必要であると校長が認めた生徒に対しては、ヘルメットを貸与し自転車通学を認める。

(牧場・馬場・新田地区及び特別な事情がある場合)

6 入学の準備について

(1) 入学前に準備するもの

- ①制服 ②ジャージ・運動着 ③上履き

【取扱業者は下記のとおりです】

「衣料センター小川屋」 印西市小林1657-3 Tel.0476-97-0016

- ④通学用バッグ

(2) 入学後、説明を受けてから揃えた方がよいもの

- ①ノート ②辞書 ③部活動用具

7 入学式について

(1) 日 時 令和5年4月11日(火) 午前9時30分 開式

(2) 新入生受付 8:30~8:45(生徒昇降口前)

*学級編成は、当日受付場所(生徒昇降口前)に掲示します。

(3) 保護者受付 8:30~9:15(体育館入り口)

(4) 持ち物 入学通知書(委員会からののはがきは、保護者が体育館での受付時に提出してください。)・バッグ・上履き・筆記用具

8 諸経費・入学の準備について

(1) 諸経費の納入について

ア 給食費(月額5,140円)

下記の金融機関の預金口座より毎月6日に引き落としとなっています。

(ただし、4、5月分はまとめて引き落とされます)

なお、月ごとに、引き落としができなかった場合は、市の各窓口、金融機関、中央給食センター、または学校へ現金で持参いただくことになります。

【取扱金融機関】

- | | |
|-----------------------------------|--------------------------------|
| ・千葉銀行 印西支店、千葉ニュータウン支店、
印西牧の原支店 | ・千葉信用金庫 印西支店 |
| ・三井住友銀行 千葉ニュータウン出張所 | ・水戸信用金庫 布佐支店 |
| ・京葉銀行 印西支店、千葉ニュータウン支店 | ・みずほ銀行 |
| ・千葉興業銀行 千葉ニュータウン支店 | ・ゆうちょ銀行 |
| | ・J A 西印旛 印西中央支所・小林支所・永治支所・船穂支所 |

【手続きについて】

- ・「印西市学校給食費口座振替依頼書」に必要事項を記入の上、手続きをしてください。
- ・金融機関で手続きをし、学校に書類を提出してください。
(印西市内の小学校卒業の場合は、すでに手続きができていますので提出の必要はありません。)

イ その他の集金

副教材・旅行積み立て等については、ゆうちょ銀行からの引き落としとなります。生徒一人あたり一回、10円の手数料がかかります。ゆうちょ銀行で手続きをお願いいたします。

Ⅲ 小林中学校 校歌

作詞 荒井 輝雄
作曲 神津 善行

- 1 流れ豊かな 大利根の 岸辺に近く 聳え建つ
理想の学舎 陽に映えて 歌声高く こだまする
小林中学 ここにあり 小林中学 我が母校
- 2 夢と希望に 包まれた 北総台地 広野原
進取の意気 に燃えながら 腕組み合って 今日も行く
小林中学 我が誇り 小林中学 我が母校
- 3 花と緑の この街に 文化の香り 満ちわたる
真理の道を 窮めつつ 平和の明日を 担い立つ
小林中学 永遠にあり 小林中学 我が母校

平成2年4月に開校した小林中に待望の校歌が誕生したのは、第一回卒業式を間近に控えた翌年の2月末のことです。初代土岐校長が、作詞家でもある当時鎌ヶ谷市立第二中の荒井輝雄校長に相談したところ、荒井さんが作詞を、荒井さんと親しい作曲家の神津善行さんが作曲を引き受けてくださり、無償で本校に贈ってくれたものです。

Ⅳ 小林中学校 校章

本校には、2つの校章が存在し、いろいろな形で使用されています。



<襟章>

中央部に「小林」の漢字を図案化してあります。特に「林」の字は、人が仲良く手をつないで、和気あいあいと、共に歩むという意味が込められています。校旗及び男子制服の襟章に使用されています。平成2年度 3年B組 上杉光樹子さんの作品です。



<エンブレム>

KOBAYASHIの頭文字「K」を中心に小林の名所・小林牧場の桜と小林地区の恵まれた緑を周囲に配してあります。女子制服のエンブレム、男子制服のボタンに使用されています。平成2年度 2年C組 中原亜弥さんの作品です。